

平成29年度 第3回 学校評議員会

○日 時 平成30年3月8日（木） 午後6時00分～

○場 所 千早赤阪村立千早小吹台小学校 校長室

○出席者 学校評議員 矢田節彦 ・ 樋口千納
校 長 當麻裕彦
教 頭 春次秀夫（進行）

○協議された意見の概略

①学校自己診断の結果について

・保護者向けの結果報告文書、今のように説明してもらったらよくわかる。配布するだけではなかなかわかってもらいにくい。説明する場を設定した方がよい。

②本年度の本校教育内容・学校経営について意見交流 ご提言等

・全校での金剛登山、地域の方たくさん応援の中を走るマラソン大会など、こんな経験はなかなかできるものではない。毎年やっているから本校児童には当たり前になっている。貴重な経験ができていることを子供にも説明したらよい。

・マラソン大会の評価は、タイムによる絶対評価をすればよい。3位くらいまで表彰すればどうか。

・体格やテストの点数はわかるが、内面はわかりにくい。継続した取り組みをしていたらいつかは伸びるということを子供にも考えさせてほしい。

・千早小吹台小学校の教育内容はよく伝わってきている。

英語や学力向上の取り組みなど熱心な本校の教育内容を子供や保護者にもっとみんなが理解できるようにどのように伝えるか。このように顔を見て伝えるとよく伝わるもの。伝える機会を多く持つ方がよい。

・家庭教育の役割や大切さについても伝えなければならない。食事をいっしょにしない家庭が増えているらしいが、1日1回でも一緒に食べる。食べながら話すという機会の大切さを訴えた方がよい。